

淀川水系流域委員会 第 71 回運営会議 (2006. 6. 22 開催) 結果報告		2006. 6. 30 庶務発信
開催日時	2006 年 6 月 22 日 (木) 11:00~13:10	
場 所	コラボしが 21 3階 中会議室 2	
参加者数	委員 9 名 河川管理者 3 名	
<p>1. 決定事項 および 検討事項</p> <p>① 平成 17 年度事業の進捗点検についての意見書について</p> <p>「平成 17 年度事業の進捗点検についての意見書」について意見交換がなされた。主な決定事項は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 51 回委員会 (7/6) にて「平成 17 年度事業の進捗点検についての意見書 (最終案)」を提出する。 ・各部会とも、部会としての意見をとりまとめて、7 月 1 日 (土) 正午まで庶務に提出する。 ・部会としての意見をとりまとめるために、部会作業検討会を開催する。部会作業検討会のメンバーは部会長が指名した委員とする。 ・部会から提出された意見を流域委員会としての意見書にとりまとめるために、委員会作業検討会を 7 月 2 日 (日) 13:00 から開催する。委員会作業検討会のメンバーは運営会議委員とし、必要に応じて数名の委員を追加する。 <p>② 第 51 回委員会の進め方について</p> <p>第 51 回委員会の進め方について意見交換がなされ、審議資料 2 「第 51 回議事次第 (案)」が承認された。</p> <p>③ 今後のスケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、委員会や部会等の開催が予定されているが、その前に、ダムのフォローアップに関する審議や整備計画原案についての審議の進め方 (どの会議で担当するのか等) について、議論しておく必要があるのではないか (河川管理者)。 ←河川整備計画原案については部会を中心に議論を進めていきたいと考えている。ダムのフォローアップについては全体委員会の作業検討会を設置することになるのではないかと考えているが、フォローアップ定期報告書が示されてから考えたい (委員長)。 ←ダム等の管理に係るフォローアップ定期報告書は、環境委員会のご意見をお伺いした上で、流域委員会に提出する。淀川については 8 月末の環境委員会を経た後になるので、9 月中には流域委員会に出せるのではないかと考えている (河川管理者)。 ・ダム等のフォローアップ定期報告書が 9~10 月に提出されるのであれば、7~8 月はテーマを絞った意見交換会を開催してはどうか。流域委員会提言について委員間で議論をしておく必要がある。 <p>④ その他 決定事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 72 回運営会議の開催時間が 7 月 6 日 (木) 13:00 ~ 14:45 に変更された。 ・8 月 3 日 (木) に現地視察を開催する。視察箇所は旧巨椋池排水機場樋門撤去工事や小泉川落差工を予定。その他の視察箇所については河川管理者が選定する。 ・検討会の結果報告の公開について、次の通りに決定した。① 流域委員会のホームページにて検討会の結果報告を公開する (配布資料等は公開しない)。② 公開会議において前回の公開会議以降に開催された検討会の結果報告を希望する傍聴者に配布する。 ・配付資料における新聞記事等の掲載と著作権について庶務より報告がなされ、今後、新聞記事等の著作権について留意していくこととなった。新聞記事等を配付資料に掲載する際のガイドラインを庶務でまとめる。 <p style="text-align: right;">以上</p>		

※結果報告は主な決定事項等の会議結果を迅速にお知らせするために庶務から発信させていただくものです。